

## 現地調査の実施計画（案）

### 1. 現地調査の調査地

地区	調査（候補）地	担当委員	備考
北海道	—	—	調整中
東北	秋田県大潟村	谷口 委員	
関東	群馬県桐生市	堀尾 委員	候補日：12/27（月）
中部・近畿・中国	—	—	調整中
四国	高知県南国市	岡田 委員	
九州	—	—	調整中

※ 行程は、1泊2日を原則とする。

### 2. 現地調査での調査事項（案）

調査事項	内容
経緯	・ 事業展開実証調査までの経緯。
コスト	・ 見積金額と比較して実際の金額はどうか。 ・ 事業化のためにはコスト面で何が課題として考えられるか。 ・ 事業化する場合、地域の金融機関などからの資金調達等についてどのように考えているのか。
地域との連携	・ 地域の住民や事業者とはどのような結びつきがあるのか。 ・ 事業化する場合、地域の住民や事業者が主体となれる見込みはあるのか。 ・ 地域の大学とはどのように連携をとっているのか。 ・ 再生可能エネルギー等以外の地域資源（食料、歴史文化資産、人など）は活用しているか。
技術	・ 技術は事業化が可能なものか。 ・ 技術は実験レベル、実証レベル、事業化レベル（補助金活用の有無）のいずれの段階にあるか。 ・ 技術面でどのような工夫をしているか。
需要と供給のマッチング	・ 需要と供給はマッチングしているか。
行政の体制	・ 現状ではどのような支援体制になっているのか。 ・ 今後、どのような支援体制をとっていくのか。